

金沢大学人間社会学域経済学類  
海外交流室へようこそ

メニュー

- 1 海外交流室について
- 2 経済学類の概要
- 3 学類正規生以外の留学生の種類、入学案内
  - 3-1 学類科目等履修生
  - 3-2 人間社会環境研究科（マスターコース）経済学専攻研究生
  - 3-3 マスターコース正規生の入学案内

- 1 海外交流室について

<業務内容>

本学に留学を希望する外国籍の方へ

学類（学部課程）、大学院への進学を考えている方に、大学の情報、入学手続き、在留資格、宿舍案内などの情報を提供します。

本学の留学生の方へ

勉強や生活に限らずさまざまなことに関して、お話を丁寧に聞きまして、最善の方法を一緒に考え、アドバイスします。皆さんから聞いたお話は、本人の承諾なしに他人に伝えることは一切ありません。

アドバイジング・カウンセリング

奨学金・住宅情報提供

オリエンテーション（学部用・研究生用・大学院新入生用）

入国管理局への書類提出に関すること

進路・就職相談

研究生に対する専門基礎日本語指導・入試対策指導

日本人チューターの紹介

日本人との交流支援

日本人学生の方へ

留学や留学生との交流に関心のある方、どうぞお気軽にご連絡ください。大学生活を充実したものにするお手伝いができれば嬉しいです。

チューターに関する情報提供  
派遣留学に関するアドバイス  
留学生との交流支援（イベント・学習会）

担当者について：宮崎悦子

1994年から勤務。国際学術交流担当助手。専門は留学生教育。学生の皆さんが金沢で充実した生活を送ることができるよう、一生懸命に頑張っています。

連絡先・場所：〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学人間社会学域経済学類

TEL:076-264-5442 FAX:076-264-5444

Email : miyaetsu@staff.kanazawa-u.ac.jp

人間社会 2号館 4階 466号室

## 2 金沢大学人間社会学域経済学類の概要

特徴： 経済学と経営学の両方を学ぶことができます。

人間社会学域の他学類の授業も幅広く受講でき、卒業単位として認定されます。

1年と3～4年次に少人数クラスの演習があります。

留学生相談担当の教員から様々なアドバイスを受けることができます。

金沢大学は国立大学法人であり、約150年の歴史を持つ総合大学です。日本海側の基幹大学として知られています。広いキャンパスには充実した設備があります。全学生用の学習施設は、中央図書館、Learning Commons、メディア基盤センターのPCルームなどがあります。金沢大学の蔵書数は約180万冊で、E-Journalや歴史的な貴重本が学習や研究に役立っています。金沢大学留学生センターの総合日本語コースでは、無料で日本語・ビジネス日本語を学ぶことができます。このコースで受けた科目には外国語科目の「日本語」として卒業単位として認められます。

金沢大学経済学類は、専任教員が35人、学生数は一学年180人の定員で、外国人留学生は平均して2人～4人が入学しています。これまで入学・卒業した学生の国籍は、中国（台湾含む）・韓国・マレーシア・ベトナムなどです。外国人留学生は2年間「チューター」という役割の日本人学生から日本語や学習支援、生活のアドバイスを無料で受けることができます。

金沢大学経済学類は、角間キャンパスにあります。自然豊かな環境にある現代的な建物の中で、コンピュータなどの機器を利用した授業を受けることができます。人間社会学域学生用の休憩場所や、学習スペースのある経済学類専用の図書室もあります。

金沢大学経済学類の特徴は、少人数教育を重視していることです。1年次春学期にある初学者ゼミ（必修）では、学生15人ほどのクラスで、経済学類専任教員から、経済学・経営学の基礎、レポートの書き方、発表の仕方などを学びます。また、3年～4年次のゼミでは、教員1人あたり最大8人の学生が、各教員の専門分野を2年間にわたって学びます。ゼミでは、学生たちによる議論、共同研究、自分でテーマを決めて卒業論文を書くといった様々な形態で学びます。

経済学類には、専任の留学生担当助手がおり、修学・生活・就職・トラブル対応など広範囲に支援しています。

#### 近年の入学実績

	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
留学生数	6人	3人	5人	4人	0人

主なスケジュール（入試関係は必ず入試課のサイトで正確な情報を確認してください）

1月下旬	私費外国人留学生の出願期間
2月25日	私費外国人留学生入試
3月中旬	合格発表
3月下旬	入学手続き
4月上旬	科目履修ガイダンス、入学式、留学生オリエンテーション、健康診断、前期授業料免除申請（新入生のみ4月、以降は3月中旬）
4月中旬	前期授業開始、履修登録
4～5月	奨学金申請
7月下旬～8月上旬	前期定期試験、試験終了後から夏季休暇
9月中旬	後期授業料免除申請
9月下旬	前期成績を通知、成績疑義受付期間
10月初め	後期授業開始、科目履修ガイダンス
10月中旬	後期履修登録
11月上旬	金大祭で休講
2月初め	後期授業終了、後期定期試験、試験終了後から春季休暇
4月上旬	後期成績を通知、成績疑義受付期間

\*ただし、これらの日程は、年度によって変更されることがあります。最新の情報は、ポータルサイトや掲示版で確認してください。

#### 入学案内 学類（学部レベル）正規生

入試の方法は、私費外国人留学生特別選抜が一般的です。日本留学試験（日本語・総合科目・数学の3科目を受験し、TOEFLのスコアも提出してください。個別学力検査は小論

文と面接です。申請条件・必要書類については本学入試課のウェブサイトをご覧ください。

入試のサイトにリンク <http://www.kanazawa-u.ac.jp/enter/admission/index.html>

#### 経済学類の授業について

週1回90分の授業を1学期受講し、「D」「放棄」以外の成績を得た場合、2単位がもらえます。一年次は、主に「共通教育」という教養科目を履修します。「人間」「社会」「自然」など分類された多数の科目の中から、自分の興味関心に合うものを自由に選ぶことができます。留学生の場合、外国語科目は、「日本語」「英語」ほか6ヶ国語の8言語の中から、母語以外の2言語を選びます。

2年～4年次は、主に経済・経営学を学びますが、他学類の科目も24単位まで卒業単位に認めています。

#### 入学時に必要な経費および学費について

入学料：約285,000円 銀行にふりこみます

傷害保険料：3300円 郵便局でふりこみます。

半年分の授業料：約260,000円 半年ごとに銀行口座から引き落とします。

(ただし、成績と経済状況を考慮して免除・半額免除される場合があります。)

#### 入学時に必要な持ち物について

金沢大学では、特別な事情のないかぎり、すべての学生が入学時にコンピュータを持つ必要があります。

#### 在留資格「留学」について

・受験のため「短期滞在」を取得できる人で、合格後そのまま滞在して「留学」に変更したい人はご連絡ください。

・以前、日本で滞在するための在留資格（ビザ）申請をして不許可になったことがある方は、個別対応しますので必ずご連絡ください。

・合格した方の在留資格変更・更新は、経済学類海外交流室や、本学の国際機構で支援します。

・入学後、修学状況が悪い場合は、在留資格が更新できない場合がありますので、注意してください。

#### 宿舎

本学の留学生寮は交換留学生や初来日の人限定なので、学類生の方は民間アパートが確実です。見学・契約で支援が必要な方はご連絡ください。

## 生活費

日本は物価が高く、日本語が上達するまでアルバイトが見つかりにくいので、初年度の生活費として月額 70,000 円程度、アパートの家賃によってはそれ以上必要です。

## アルバイト

在留資格「留学」では原則アルバイトはできません。来日時に空港で「在留カード」を申請する際にアルバイトの意思を伝えるか、来日後入国管理局で「資格外活動許可」をもらって、合法的にアルバイトをしてください。詳しくは留学生用オリエンテーションで説明します。

## 健康・医療

- ・角間キャンパスには保健管理センターがあり、学生は無料で健康診断や簡単な医療サービスを受けられます。臨床心理士によるカウンセリングサービスもあります。
- ・1年以上の在留資格を有する方は、日本で「国民健康保険」に加入できます。これがあると、医療サービスを受けた時の費用負担が 3 割となります。学生は保険料が安くなる制度もありますので、必ず国民健康保険に入ってください。

## 事故・事件などのトラブル

日本で外国人として住むための諸注意は、留学生オリエンテーションで行います。何かトラブルがあった場合、教職員が支援しますので、ご連絡ください。

## 奨学金

- ・外国人留学生用の奨学金は、貸与型ではなく、給付型が中心です。奨学金は成績によって申請順位が決まります。
- ・自由に応募できる種類の奨学金は、主に春学期に掲示版に出します。
- ・近年、日本政府の財政難・民間企業の業績悪化、留学生数の増加で奨学金の受給率は 3 分の 1 ほどになっていますので、奨学金にたよらない資金計画が重要になっています。

## 3 学類正規生以外の留学生の種類、入学案内

3-1 経済学類 科目等履修生

3-2 人間社会環境研究科（マスターコース）経済学専攻 研究生

3-3 人間社会環境研究科（マスターコース）正規生

3-1 経済学類 科目等履修生

科目等履修生は、学類で開講している本学専任教員による講義（演習を除く）を履修し、試験等で一定の成績をおさめると単位を取得できます。

- ・入学時期は、4月・10月、在学期間は6ヶ月・1年です。
- ・留学ビザで科目等履修生として在学したい方は、7科目以上履修する必要があります。
- ・外国籍の方は、住民票及びパスポートの写しが必要です。さらに、日本語能力や費用支弁能力に関する書類が求められる場合があります。
- ・出願期間・出願資格など、詳しくは学生募集要項を請求して確認してください。

問い合わせ先：金沢大学人間社会学域経済学類 学務係  
〒920-1192 金沢市角間町 TEL (076) 264-5457, 5458

### 3-2 人間社会環境研究科（マスターコース）研究生

#### 3-2-1 研究生とは

学類や大学院での授業の聴講に必要な日本語能力（英語能力）や基礎学力を有し、かつ経済学類あるいは研究科の授業を聴講したり、研究指導を受けたりするための制度です。聴講した科目の単位を取ることは出来ませんが、学びたい科目を7科目以上自由に聴講できます。4月と10月の年2回入学することができます。在学期間は原則として1年間で、最長2年間まで認められる場合があります。指導教員から研究指導が受けられます。

#### 3-2-2 どんな人がなれるか？・・・ i～iiのどちらかと、iiiとivを満たしている人

- i 入学時に外国の大学（学位授与権のある大学）か日本の大学を卒業している者
- ii 本研究科において、前各項に掲げる者と同等以上の学力があると認められた者
- iii 日本語能力試験1級程度の能力を有する者（英語プログラムをのぞく）
- iv 入学金・授業料や生活費が支払える者

#### 3-2-3 必要書類（3-2-2の審査のため必要です。）

- (1) 入学願書（所定の用紙）
- (2) 履歴書（小学校からの学歴及び職歴）
- (3) 出身大学の卒業証書（授与学位の明記されたもの）
- (4) 出身大学の成績証明書
- (5) 研究計画書（過去の研究経過及び今後の研究計画等について、2000字程度で具体的に記入したもの。）
- (6) 日本語能力または英語能力を証明する書類（日本語能力試験、TOEFL、IELTS）
- (7) 住民票（日本在住者のみ）とパスポートのコピー
- (8) 検定料 9,800円

(9)3-2-2 のivを証明するもの。(通帳のコピーや銀行の残高証明書など)

・選考方法：書類及び面接（日本国外在住者は別途指示します。）

### 3-3 人間社会環境研究科（マスターコース）正規生

本学の大学院における授業は、英語プログラムをのぞき、外国人留学生に対する場合でも大部分は日本語によって行われています。この点を十分考慮し、入学以前に日本語を修得しておくことが必要です。研究科（博士前期課程）では、通常2年以上在学し、当該研究科の定めた所要の科目および単位を修得し、必要な研究指導を受けた後、論文審査ならびに最終試験に合格すれば、修士の学位が与えられます。入学時期は4月です。大学院の授業科目・入学試験については、人間社会環境研究科ウェブサイトをご覧ください。

人社環研のサイトとリンク <http://human-socio.w3.kanazawa-u.ac.jp/contact.html>